

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	631,803,979株	2020年3月期	631,803,979株
2021年3月期	2,018,122株	2020年3月期	2,017,360株
2021年3月期	629,786,284株	2020年3月期	629,781,654株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,135,873	△17.4	△82,882	—	△23,083	—	△35,813	—
2020年3月期	2,584,322	△3.1	△43,523	—	△13,060	—	△23,870	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△56.86		—					
2020年3月期	△37.90		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	2,309,305		966,004		41.8	1,533.24		
2020年3月期	2,090,940		1,001,820		47.9	1,590.25		

(参考) 自己資本 2021年3月期 965,622百万円 2020年3月期 1,001,530百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21
(追加情報)	21

※ 参考資料 2021年3月期 決算参考資料 (連結)
2021年3月期 決算参考資料 (単独)

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、各国でロックダウンの実施や緊急事態宣言の発出がなされ、世界経済が急速に悪化するなど、厳しい状況が続きました。一方で、下期においては、経済活動の再開や各国政府による景気刺激策等により、米国などを中心に需要が回復傾向を示すなど、一部の国で持ち直しの動きも見られました。しかしながら、第4四半期においては、半導体の供給不足懸念が生じるなど、依然として先行き不透明な事業環境が継続しております。

このような状況の中、当社は、昨年2月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大により経営環境が大きく変化したことを受け、同年11月に中期経営計画の見直しを公表いたしました。この中で、コロナ禍での学びと反省、グローバルでの環境規制強化と加速、並びにCASE時代の新しい価値創造競争を踏まえ、構造的な課題解決のため具体的な施策を公表しております。足場固め期間の2年間で、その先の本格成長に向けた準備を全ての領域で完了させ、その後、電動化、IT、カーボンニュートラル実現に向け、投資の質の転換を進めるべく、中期経営計画の推進に取り組んでおります。

当連結会計年度においては、新世代商品群の第三弾として、昨年9月に新型コンパクトSUV「MAZDA MX-30」のEVモデルを欧州市場に導入し、日本市場でも、同年10月にマイルドハイブリッドモデル、続いて本年1月にEVモデルの販売を開始いたしました。「MX-30」のEVモデルは、2050年時点のカーボンニュートラル実現に向けて企画した、マツダ初の量産電気自動車です。また、他の新世代商品についても、「MAZDA CX-3」、「MAZDA3」、「MAZDA CX-5」、「MAZDA CX-8」等の主要モデルの商品改良を実施し、エンジン出力の向上や新世代マツダコネクットの導入など、走行性能と安全性の向上による「走る歓び」の進化を図りました。当社は、今後もクルマ本来の魅力である「走る歓び」によって、美しい「地球」と心豊かな「人」・「社会」を実現し、人の心を元気にすることにより、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

[グローバル販売]

当連結会計年度のグローバル販売台数は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、日本や欧州、ASEAN等で販売が減少したことから、前期比9.3%減の1,287千台となりました。一方で、販売が好調な米国やオーストラリア等では、需要の回復を上回る販売を達成し、前期を上回る販売台数となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

<日本>

商品改良モデルを導入した「CX-5」や「CX-8」の販売は好調であったものの、他社との競合激化の影響等による販売減少により、前期比12.9%減の176千台となりました。

<北米>

米国は、総需要減少の厳しい市場環境の中、新規導入の「MAZDA CX-30」や「CX-5」などのクロスオーバーSUVが販売を牽引したことにより、前期比7.0%増の295千台となりました。また、北米全体では、カナダやメキシコにおいて販売が減少したものの、前期比1.6%増の403千台となりました。

<欧州>

新型コロナウイルス感染症によるロックダウンが想定以上に長期化し、主要市場であるドイツや英国などで販売が大きく減少したこと等により、前期比32.3%減の178千台となりました。

<中国>

「MAZDA CX-4」や「CX-5」などのクロスオーバーSUVの販売が増加したことに加え、新規導入した「CX-30」が台数増加に寄与したことから、前期比7.8%増の228千台となりました。また、セダン系車種の需要が高い中国市場において、最量販車種である「MAZDA3」も好調な販売を継続しております。

<その他の市場>

主要市場のオーストラリアは、総需要の回復を上回る販売台数を達成し、前期比2.8%増の93千台となりました。特に、クロスオーバーSUVは好調な販売を継続しております。一方、その他の市場全体では、タイなどASEAN市場の販売減少もあり、前期比12.7%減の301千台となりました。

[経営成績]

当連結会計年度の業績については、次のとおりです。

(単位：億円)

	当連結会計年度			前期比			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
				増減額	増減額	増減額	増減率
売上高	11,158	17,663	28,821	△5,908	+426	△5,482	△16.0%
営業利益	△529	617	88	△787	+439	△348	△79.8%
経常利益	△533	816	283	△873	+625	△248	△46.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△930	613	△317	△1,096	+658	△438	—%

営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

(単位：億円)

	上期	下期	通期
台数・構成 為替	△1,440	+129	△1,311
コスト改善	△39	△54	△93
固定費他	△7	+95	+88
操業停止に伴う 特別損失振替	+494	+269	+763
	+205	—	+205
計	△787	+439	△348

セグメント別の業績は、次のとおりです。

(単位：億円)

		当連結会計年度			前期比			
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	
					増減額	増減額	増減額	増減率
売上高	日本	8,942	14,374	23,316	△4,982	+588	△4,393	△15.9%
	北米	4,852	7,953	12,805	△1,430	+592	△838	△6.1%
	欧州	2,008	3,089	5,097	△1,787	△459	△2,246	△30.6%
	その他の地域	2,056	3,492	5,548	△981	+467	△514	△8.5%
営業利益	日本	△749	102	△647	△720	+326	△394	—%
	北米	△11	416	405	△28	+124	+96	+31.3%
	欧州	48	52	100	+21	△23	△3	△2.5%
	その他の地域	55	123	178	△86	△1	△87	△32.8%

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末より1,298億円増加し、2兆9,174億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より1,398億円増加し、1兆7,216億円となりました。有利子負債は、主に長期借入金の増加等により、7,559億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純損失317億円、配当金の支払い126億円に対し、株価上昇等に伴うその他包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末より100億円減少し、1兆1,958億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より1.6ポイント減少し、40.5%(劣後特約付ローンの資本性考慮後41.7%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1,708億円増加の7,388億円、有利子負債は、前連結会計年度末より1,361億円増加の7,559億円となりました。この結果、有利子負債から現金及び現金同等物の期末残高を除いた純有利子負債は171億円となっております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益22億円に加え、たな卸資産の減少等により、1,201億円の増加(前期は348億円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出718億円等により、789億円の減少(前期は1,276億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、412億円の増加(前期は927億円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、新型コロナウイルス感染症の影響による事業資金リスクに備え、資金調達を実行したこと等により、993億円の増加(前期は243億円の減少)となりました。

(4) 今後の見通し

次期におきましては、足元では半導体の供給不足懸念や貴金属等の原材料価格の高騰など、不透明な経営環境が継続する見通しですが、販売面では、各地域でコロナ禍前の販売台数水準への回復を図るとともに、販売が好調な米国やオーストラリア等の市場を中心に台数成長を目指します。次期連結業績の見通しにつきましては、グローバル全体で台数・構成の改善を図り、販売費用及び広告宣伝費等の固定費の効率化を継続することで、収益の最大化に取り組んでまいります。

なお、次期の連結業績及びグローバル販売台数の見通しは、以下のとおりです。

連結業績及びグローバル販売台数の見通し(2021年4月1日～2022年3月31日)

連結業績			グローバル販売台数			
(単位：億円)			(単位：千台)			
	通期	前期比		通期	前期比	
売上高	34,000	+18.0%	日本	195	+10.5%	
営業利益	650	+637.0%	北米	414	+2.8%	
経常利益	550	+94.7%	欧州	225	+25.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	350	-%	中国	260	+14.0%	
為替レート (円)	USドル	109	+3	その他	316	+4.9%
	ユーロ	129	+5	合計	1,410	+9.5%

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、為替レート等が含まれます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当金につきましては、当期の業績及び経営環境並びに財務状況等を勘案して決定することを方針とし、安定的な配当の実現と着実な向上に努めることとしております。

当期(2021年3月期)の期末配当につきましては、当期の業績及び財務状況等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら無配とさせていただくこととしました。

また、次期(2022年3月期)の配当予想につきましては、1株当たり15円(中間配当0円、期末配当15円)としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務情報の国際的な比較可能性の向上やグループ経営の品質向上、ガバナンス強化を目的として、IFRS(国際財務報告基準)の適用を検討しております。

なお、適用時期については、他社の採用動向、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	521,960	591,101
受取手形及び売掛金	169,007	167,533
有価証券	47,000	147,900
たな卸資産	441,305	433,049
その他	136,310	151,815
貸倒引当金	△970	△1,803
流動資産合計	1,314,612	1,489,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	191,064	189,949
機械装置及び運搬具（純額）	293,993	277,160
工具、器具及び備品（純額）	70,952	56,682
土地	418,104	417,027
リース資産（純額）	20,044	20,617
建設仮勘定	78,357	113,733
有形固定資産合計	1,072,514	1,075,168
無形固定資産		
ソフトウェア	37,661	40,500
その他	2,436	2,414
無形固定資産合計	40,097	42,914
投資その他の資産		
投資有価証券	214,000	203,432
長期貸付金	6,807	1,861
退職給付に係る資産	3,736	6,660
繰延税金資産	91,829	61,120
その他	44,438	37,009
貸倒引当金	△393	△345
投資その他の資産合計	360,417	309,737
固定資産合計	1,473,028	1,427,819
資産合計	2,787,640	2,917,414

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	364,784	363,679
短期借入金	121,364	1,608
1年内返済予定の長期借入金	37,130	11,323
リース債務	4,484	4,482
未払法人税等	16,022	5,336
未払金	32,265	47,962
未払費用	225,227	238,099
製品保証引当金	87,168	80,504
その他	44,499	54,657
流動負債合計	932,943	807,650
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	390,375	670,920
リース債務	16,515	17,595
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,537
退職給付に係る負債	75,874	50,039
その他	51,534	60,843
固定負債合計	648,851	913,934
負債合計	1,581,794	1,721,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	264,917	263,028
利益剰余金	552,993	508,784
自己株式	△2,186	△2,187
株主資本合計	1,099,681	1,053,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,231	16,002
繰延ヘッジ損益	321	△312
土地再評価差額金	145,574	145,536
為替換算調整勘定	△48,256	△30,897
退職給付に係る調整累計額	△24,604	△2,181
その他の包括利益累計額合計	75,266	128,148
新株予約権	290	382
非支配株主持分	30,609	13,718
純資産合計	1,205,846	1,195,830
負債純資産合計	2,787,640	2,917,414

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,430,285	2,882,066
売上原価	2,683,647	2,268,422
売上総利益	746,638	613,644
販売費及び一般管理費	703,035	604,824
営業利益	43,603	8,820
営業外収益		
受取利息	5,271	2,988
受取配当金	2,178	2,185
受取賃貸料	1,731	1,682
持分法による投資利益	19,714	6,622
為替差益	—	16,062
その他	3,756	2,963
営業外収益合計	32,650	32,502
営業外費用		
支払利息	6,132	8,034
債権売却損	1,478	891
為替差損	10,466	—
その他	5,086	4,146
営業外費用合計	23,162	13,071
経常利益	53,091	28,251
特別利益		
固定資産売却益	89	352
投資有価証券売却益	413	400
収用補償金	109	180
その他	129	32
特別利益合計	740	964
特別損失		
固定資産除売却損	3,734	4,915
減損損失	797	1,355
新型コロナウイルス感染症による操業停止に伴う損失	—	20,460
その他	18	283
特別損失合計	4,549	27,013
税金等調整前当期純利益	49,282	2,202
法人税、住民税及び事業税	27,539	17,400
過年度法人税等戻入額	△11,766	—
法人税等調整額	19,404	16,856
法人税等合計	35,177	34,256
当期純利益又は当期純損失(△)	14,105	△32,054
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	1,974	△403
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	12,131	△31,651

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	14,105	△32,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,765	13,754
繰延ヘッジ損益	△530	△545
為替換算調整勘定	△15,855	19,698
退職給付に係る調整額	△2,641	22,384
持分法適用会社に対する持分相当額	1,618	△2,780
その他の包括利益合計	△19,173	52,511
包括利益	△5,068	20,457
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△6,306	21,269
非支配株主に係る包括利益	1,238	△812

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	283,957	264,913	562,904	△2,215	1,109,559	4,008	804
当期変動額							
剰余金の配当			△22,042		△22,042		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			12,131		12,131		
自己株式の取得				△1	△1		
自己株式の処分		3		30	33		
土地再評価差額金の取崩					—		
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,777	△483
当期変動額合計	—	3	△9,911	29	△9,878	△1,777	△483
当期末残高	283,957	264,917	552,993	△2,186	1,099,681	2,231	321

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	145,574	△34,762	△21,921	93,703	255	29,924	1,233,441
当期変動額							
剰余金の配当							△22,042
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							12,131
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							33
土地再評価差額金の取崩							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△13,494	△2,683	△18,437	35	685	△17,716
当期変動額合計	—	△13,494	△2,683	△18,437	35	685	△27,595
当期末残高	145,574	△48,256	△24,604	75,266	290	30,609	1,205,846

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	283,957	264,917	552,993	△2,186	1,099,681	2,231	321
当期変動額							
剰余金の配当			△12,596		△12,596		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△31,651		△31,651		
自己株式の取得				△1	△1		
自己株式の処分					—		
土地再評価差額金の取崩			38		38		
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,889			△1,889		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						13,771	△633
当期変動額合計	—	△1,889	△44,209	△1	△46,099	13,771	△633
当期末残高	283,957	263,028	508,784	△2,187	1,053,582	16,002	△312

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	145,574	△48,256	△24,604	75,266	290	30,609	1,205,846
当期変動額							
剰余金の配当							△12,596
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△31,651
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							—
土地再評価差額金の取崩							38
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1,889
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△38	17,359	22,423	52,882	92	△16,891	36,083
当期変動額合計	△38	17,359	22,423	52,882	92	△16,891	△10,016
当期末残高	145,536	△30,897	△2,181	128,148	382	13,718	1,195,830

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	49,282	2,202
減価償却費	92,269	89,765
減損損失	797	1,355
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△62	847
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△11,099	△6,664
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,669	2,796
受取利息及び受取配当金	△7,449	△5,173
支払利息	6,132	8,034
持分法による投資損益 (△は益)	△19,714	△6,622
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3,536	4,383
投資有価証券売却損益 (△は益)	△413	△120
売上債権の増減額 (△は増加)	18,334	5,785
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△50,871	30,051
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	14,403	△6,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61,553	△6,864
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△4,130	19,591
その他	△2,750	△4,467
小計	29,381	128,786
利息及び配当金の受取額	30,766	23,452
利息の支払額	△6,226	△7,730
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△28,078	△30,004
過年度法人税等の還付額	8,991	5,554
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,834	120,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	60	759
投資有価証券の取得による支出	△5,620	△255
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,063	1,785
有形固定資産の取得による支出	△107,549	△71,776
有形固定資産の売却による収入	1,476	1,462
無形固定資産の取得による支出	△14,809	△14,263
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	274	263
長期貸付けによる支出	△2,748	△587
長期貸付金の回収による収入	239	3,848
その他	36	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,578	△78,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15	△120,121
長期借入れによる収入	31,149	291,436
長期借入金の返済による支出	△28,052	△36,545
社債の発行による収入	19,913	—
社債の償還による支出	△20,000	—
セール・アンド・リースバックによる収入	98	139
リース債務の返済による支出	△4,805	△4,996
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△17,831
配当金の支払額	△22,042	△12,596
非支配株主への配当金の支払額	△552	△137
自己株式の純増減額 (△は増加)	32	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,274	99,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,612	30,255
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,630	170,799
現金及び現金同等物の期首残高	701,624	567,994
現金及び現金同等物の期末残高	567,994	738,793

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響が、依然として不透明な状況であることを踏まえ、翌連結会計年度にも限定的な影響があるものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断を行っております。

なお、今後の感染状況等が変化した場合には、当社グループの連結財務諸表に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車関連事業を行っており、その事業展開については、国内においては当社が、北米地域の事業についてはマツダモーターオブアメリカ、Inc.及び当社が管理しており、また、欧州地域の事業についてはマツダモーターヨーロッパGmbH及び当社が管理しております。なお、日本、北米、欧州以外の地域はその他の地域とし、各国の事業展開について当社が一元的に1つのマネジメント単位として管理しております。

従って、当社は、生産・販売の管理体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「その他の地域」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2020年6月25日提出)における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。なお、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,035,277	1,166,712	705,492	522,804	3,430,285	—	3,430,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,735,605	197,582	28,816	83,324	2,045,327	△2,045,327	—
計	2,770,882	1,364,294	734,308	606,128	5,475,612	△2,045,327	3,430,285
セグメント利益 又は損失(△)	△25,320	30,839	10,260	26,435	42,214	1,389	43,603
セグメント資産	2,174,003	456,906	205,142	326,146	3,162,197	△374,557	2,787,640
その他の項目							
減価償却費	59,098	21,220	5,621	6,330	92,269	—	92,269
持分法適用会社 への投資額	33,353	16,420	3,052	99,074	151,899	—	151,899
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	89,241	38,229	1,661	3,447	132,578	—	132,578

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	866,977	1,027,856	490,134	497,099	2,882,066	—	2,882,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,464,574	252,611	19,600	57,664	1,794,449	△1,794,449	—
計	2,331,551	1,280,467	509,734	554,763	4,676,515	△1,794,449	2,882,066
セグメント利益 又は損失(△)	△64,724	40,477	10,002	17,761	3,516	5,304	8,820
セグメント資産	2,343,476	449,287	198,115	354,802	3,345,680	△428,266	2,917,414
その他の項目							
減価償却費	59,723	19,345	4,574	6,123	89,765	—	89,765
持分法適用会社 への投資額	32,612	5,230	2,444	82,776	123,062	—	123,062
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	64,238	24,892	2,063	1,779	92,972	—	92,972

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2.セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,865.63円	1,876.40円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	19.26円	△50.26円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	19.25円	－円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	12,131	△31,651
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△) (百万円)	12,131	△31,651
普通株式の期中平均株式数 (千株)	629,781	629,786
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	－	－
普通株式増加数 (千株)	250	－
(うち新株予約権) (千株)	(250)	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	－	－

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	1,205,846	1,195,830
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	30,899	14,100
(うち新株予約権) (百万円)	(290)	(382)
(うち非支配株主持分) (百万円)	(30,609)	(13,718)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	1,174,947	1,181,730
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	629,786	629,785

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	395,383	389,259
売掛金	258,198	273,780
有価証券	47,000	147,900
商品及び製品	56,664	64,376
仕掛品	63,175	57,910
原材料及び貯蔵品	8,324	11,131
前払費用	6,875	4,465
未収入金	76,481	89,692
短期貸付金	16,540	93,615
その他	30,282	32,422
貸倒引当金	△129	△172
流動資産合計	958,793	1,164,378
固定資産		
有形固定資産		
建物	84,721	84,889
構築物	14,462	14,426
機械及び装置	181,777	180,031
車両運搬具	2,488	2,424
工具、器具及び備品	20,833	17,570
土地	296,484	296,430
リース資産	4,426	3,554
建設仮勘定	61,247	74,583
有形固定資産合計	666,438	673,907
無形固定資産		
ソフトウェア	31,386	34,953
リース資産	0	—
無形固定資産合計	31,386	34,953
投資その他の資産		
投資有価証券	57,094	75,789
関係会社株式	230,267	247,902
出資金	3	3
関係会社出資金	42,629	42,629
長期貸付金	2,359	—
従業員に対する長期貸付金	9	4
関係会社長期貸付金	16,086	9,825
長期前払費用	14,002	16,765
繰延税金資産	54,185	37,208
その他	17,689	5,942
投資その他の資産合計	434,323	436,067
固定資産合計	1,132,147	1,144,927
資産合計	2,090,940	2,309,305

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	298,646	300,583
1年内返済予定の長期借入金	16,880	—
リース債務	2,107	1,794
未払金	13,402	14,971
未払費用	66,436	67,479
未払法人税等	1,189	222
前受金	659	646
前受収益	356	467
預り金	42,088	44,764
製品保証引当金	87,168	80,504
為替予約	754	1,807
流動負債合計	529,685	513,237
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	368,000	658,000
リース債務	2,875	2,212
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,537
退職給付引当金	25,686	27,671
関係会社事業損失引当金	30,689	8,493
長期預り保証金	6,777	6,618
資産除去債務	4,046	4,019
その他	6,809	8,514
固定負債合計	559,435	830,064
負債合計	1,089,120	1,343,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金		
資本準備金	193,847	193,847
その他資本剰余金	73,811	73,811
資本剰余金合計	267,658	267,658
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	303,291	254,920
利益剰余金合計	303,291	254,920
自己株式	△2,181	△2,182
株主資本合計	852,725	804,353
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,926	15,973
繰延ヘッジ損益	305	△240
土地再評価差額金	145,574	145,536
評価・換算差額等合計	148,805	161,269
新株予約権	290	382
純資産合計	1,001,820	966,004
負債純資産合計	2,090,940	2,309,305

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,584,322	2,135,873
売上原価	2,276,098	1,915,570
売上総利益	308,224	220,303
販売費及び一般管理費	351,747	303,185
営業損失(△)	△43,523	△82,882
営業外収益		
受取利息	4,403	2,356
有価証券利息	35	11
受取配当金	34,816	44,094
受取賃貸料	4,273	4,279
為替差益	—	15,398
その他	1,531	815
営業外収益合計	45,058	66,953
営業外費用		
支払利息	2,533	4,452
社債利息	158	166
為替差損	8,296	—
その他	3,608	2,536
営業外費用合計	14,595	7,154
経常損失(△)	△13,060	△23,083
特別利益		
固定資産売却益	18	20
投資有価証券売却益	635	39
関係会社事業損失引当金戻入額	—	22,196
環境対策引当金戻入益	88	—
その他	—	3
特別利益合計	741	22,258
特別損失		
固定資産売却損	0	5
固定資産除却損	3,143	3,058
減損損失	411	492
新型コロナウイルス感染症による操業停止に伴う損失	—	16,915
関係会社事業損失引当金繰入額	4,442	—
その他	18	2
特別損失合計	8,014	20,472
税引前当期純損失(△)	△20,333	△21,297
法人税、住民税及び事業税	3,163	3,033
過年度法人税等戻入額	△17,005	—
法人税等調整額	17,379	11,483
法人税等合計	3,537	14,516
当期純損失(△)	△23,870	△35,813

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	283,957	193,847	73,807	267,654	349,203	349,203	△2,210
当期変動額							
剰余金の配当					△22,042	△22,042	
当期純損失(△)					△23,870	△23,870	
自己株式の取得							△1
自己株式の処分			3	3			30
土地再評価差額金の取崩							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	3	3	△45,912	△45,912	29
当期末残高	283,957	193,847	73,811	267,658	303,291	303,291	△2,181

	株主資本	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	898,604	4,281	835	145,574	150,690	255	1,049,549
当期変動額							
剰余金の配当	△22,042						△22,042
当期純損失(△)	△23,870						△23,870
自己株式の取得	△1						△1
自己株式の処分	33						33
土地再評価差額金の取崩	—						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△1,355	△530	—	△1,885	35	△1,850
当期変動額合計	△45,880	△1,355	△530	—	△1,885	35	△47,729
当期末残高	852,725	2,926	305	145,574	148,805	290	1,001,820

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	283,957	193,847	73,811	267,658	303,291	303,291	△2,181
当期変動額							
剰余金の配当					△12,596	△12,596	
当期純損失(△)					△35,813	△35,813	
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							
土地再評価差額金の取崩					38	38	
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	△48,371	△48,371	△1
当期末残高	283,957	193,847	73,811	267,658	254,920	254,920	△2,182

	株主資本	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	852,725	2,926	305	145,574	148,805	290	1,001,820
当期変動額							
剰余金の配当	△12,596						△12,596
当期純損失(△)	△35,813						△35,813
自己株式の取得	△1						△1
自己株式の処分	—						—
土地再評価差額金の取崩	38						38
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)		13,047	△545	△38	12,464	92	12,556
当期変動額合計	△48,373	13,047	△545	△38	12,464	92	△35,816
当期末残高	804,353	15,973	△240	145,536	161,269	382	966,004

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響が、依然として不透明な状況であることを踏まえ、翌事業年度にも限定的な影響があるものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断を行っております。

なお、今後の感染状況等が変化した場合には、当社の財務諸表に影響を与える可能性があります。

2021年3月期 決算参考資料(連結)

2021年5月14日
マツダ株式会社
(単位：千台/億円)

(左肩：売上高利益率)		2020年3月期 (2019.4~2020.3)		2021年3月期 (2020.4~2021.3)				2022年3月期 通期予想 (2021.4~2022.3)				
			%	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		%			
売上高	国内	1	6,299	△9.2	1,005	1,603	1,392	1,945	5,945	△5.6	6,400	+7.7
	海外	2	28,004	△2.4	2,762	5,788	7,045	7,281	22,876	△18.3	27,600	+20.7
	計	3	34,303	△3.8	3,767	7,391	8,437	9,226	28,821	△16.0	34,000	+18.0
営業利益		4	1.3%	△47.0	△12.0%	△1.0%	2.5%	4.4%	0.3%		1.9%	+637.0
			436		△453	△76	209	408	88		650	
経常利益		5	1.5%	△54.3	△11.1%	△1.6%	2.6%	6.4%	1.0%		1.6%	+94.7
			531		△418	△115	221	595	283		550	
税金等調整前 四半期(当期)純利益		6	1.4%	△54.2	△16.7%	△1.7%	2.4%	6.1%	0.1%		1.4%	-
			493		△628	△124	207	567	22		490	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		7	0.4%	△80.8	△17.7%	△3.6%	1.8%	5.1%	△1.1%		1.0%	-
			121		△667	△263	148	465	△317		350	
セグメント(所在地)別営業利益												
日本		8	△253		△563	△186	26	76	△647			
北米		9	308		△62	51	188	228	405			
欧州		10	103		28	20	21	31	100			
その他の地域		11	264		25	30	49	74	178			
営業利益変動要因												
台数・構成		12			△1,044	△396	+49	+80	△1,311		+747	
為替		13			△32	△7	△30	△24	△93		+335	
コスト改善		14			+3	△10	+9	+86	+88		△335	
固定費他		15			+345	+149	+116	+153	+763		+20	
操業停止に伴う特別損失振替		16			+205	-	-	-	+205		△205	
計		17			△523	△264	+144	+295	△348		+562	
為替レート(円)												
USドル		18	109		108	106	105	106	106		109	
ユーロ		19	121		119	124	125	128	124		129	
設備投資		20	1,326		149	212	185	384	930		1,550	
減価償却費		21	923		229	222	224	223	898		950	
研究開発費		22	1,350		297	330	303	344	1,274		1,280	
総資産		23	27,876		28,780	29,920	29,376		29,174			
自己資本		24	11,749		10,989	10,654	10,877		11,817			
有利子負債残高		25	6,199		10,015	9,588	9,189		7,559			
純有利子負債残高		26	519		2,090	1,191	1,734		171			
フリー・キャッシュ・フロー		27	△927		△1,511	951	△399	1,371	412			
グローバル販売台数	日本	28	202	△5.7	26	48	40	63	176	△12.9	195	+10.5
	北米	29	397	△5.8	81	104	107	111	403	+1.6	414	+2.8
	欧州	30	264	△2.3	28	54	53	43	178	△32.3	225	+25.9
	中国	31	212	△14.4	61	56	61	50	228	+7.8	260	+14.0
	その他	32	345	△15.6	48	73	90	90	301	△12.7	316	+4.9
	計	33	1,419	△9.1	244	334	352	358	1,287	△9.3	1,410	+9.5
連結出荷台数	日本	34	187	△11.0	25	48	37	56	166	△11.3	185	+11.3
	北米	35	421	△0.6	40	101	121	111	374	△11.2	411	+9.9
	欧州	36	267	+0.1	23	43	53	53	172	△35.6	222	+28.8
	その他	37	357	△13.0	25	62	85	106	278	△22.2	318	+14.4
	計	38	1,232	△6.0	114	255	296	325	990	△19.7	1,135	+14.7
グローバル生産台数	国内	39	972	△3.8	60	213	242	233	748	△23.1		
	海外	40	462	△17.4	90	114	118	102	424	△8.3		
	計	41	1,434	△8.6	150	327	359	335	1,171	△18.3		
従業員数(就業人員)(人)		42	50,479						49,786			

※ グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数です。

※ 連結出荷台数：他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数です。

2021年3月期 決算参考資料(単独)

2021年5月14日
マツダ株式会社
(単位：千台/億円)

(左肩:売上高利益率)		2020年3月期 (2019.4~2020.3)		2021年3月期 (2020.4~2021.3)				
			%		%			
売上高	国内	1	4,488	△10.1	3,971	△11.5		
	輸出	2	21,355	△1.5	17,388	△18.6		
	計	3	25,843	△3.1	21,359	△17.4		
営業利益		4	△1.7%	△435	—	△3.9%	△829	—
経常利益		5	△0.5%	△131	—	△1.1%	△231	—
税引前当期純利益		6	△0.8%	△203	—	△1.0%	△213	—
当期純利益		7	△0.9%	△239	—	△1.7%	△358	—
為替レート(円)	USドル	8	109		106			
	ユーロ	9	121		124			
設備投資		10	838		584			
減価償却費		11	459		458			
研究開発費		12	1,321		1,280			
総資産		13	20,909		23,093			
純資産		14	10,018		9,660			
有利子負債残高		15	4,399		7,120			
純有利子負債残高		16	△25		1,748			
出荷台数	日本	17	198	△9.7	173	△12.8		
	北米	18	394	△2.7	350	△11.2		
	欧州	19	259	△6.6	180	△30.7		
	その他	20	311	△10.5	233	△24.9		
	合計	21	1,162	△6.9	936	△19.5		
国内生産台数		22	972	△3.8	748	△23.1		
従業員数(就業人員)(人)		23	22,480		22,611			

※ 出荷台数：他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。